

## 東京2020大会に向けた文化プログラム 令和元年度実施報告

### 1 文化プログラムについて

オリンピック・パラリンピックはスポーツだけでなく文化の祭典でもあり、東京2020大会においても「文化プログラムをオールジャパンで関係者が一体となって推進する」としている。

そこで、県でも大会の機運を醸成するとともに、本県の魅力発信や文化芸術の振興、地域活性化につなげるため、各種文化イベントを文化プログラムとして位置付け、実施・推進しているところである。

#### ～オリンピックにおける『文化プログラム』の位置づけ～

以下のように、「文化プログラム」の実施は、**オリンピック開催国の義務**である。

##### ◆「オリンピック憲章」より

- ・オリンピズムは、人生哲学であり、肉体と意思と知性の資質を高めて融合させた、均衡のとれた総体としての人間を目指すものである。**スポーツを文化と教育と融合させることで**、オリンピズムが求めるものは、努力のうちに見出される喜び、よい手本となる教育的価値、社会的責任、普遍的・基本的・倫理的諸原則の尊重に基づいた生き方の創造である。(根本原則)
- ・オリンピック競技大会組織委員会は、短くともオリンピック村の開村期間、**複数の文化イベントのプログラムを計画しなければならない**。このプログラムは、IOC理事会に提出して事前の承認を得るものとする。(第5章・第39条)

「文化プログラムの実施に向けた文化庁の取組について」(平成28年7月 文化庁)より

### 2 県が実施する主な文化プログラムについて

| 名称                     | 概要  | 実施期間(令和元年度)  |
|------------------------|---|--|
| (1) 千葉・県民音楽祭           | 世代や障害の有無に関わらず多くの人々が参加できる、プロ演奏家と一般参加者による合同コンサートを開催                         | 8月25日(日)   |
| (2) 次世代に残したい「ちば文化資産」PR | 平成30年度に県民投票等に基づき111件選定した「ちば文化資産」について、プロモーションビデオや周遊ルートの作成、スタンプラリーの実施等によるPR | プロモーションビデオ：6月～公開<br>周遊ルート作成：3月～7月<br>スタンプラリー：第1回を8月実施、第2回を1月～3月頃実施予定 |
| (3) ちばアート祭             | 「ちば文化資産」を会場や作品のテーマとして活用し、あらゆる人々が参加・体験できるアート祭を開催                           | 8月14日(水)から8月25日(日)   |
| (4) 県民の日行事             | 県民の日(6月15日)を契機に、県民がちばの魅力や再発見し、郷土愛を深められるよう、イベント等を実施                        | 中央行事：6月16日(日)<br>地域行事、賛同行事：5月～9月                                     |
| (5) 千葉・県民芸術祭           | 芸術文化団体と共同して、県民の日頃の文化創造活動の成果を発表する場と、質の高い展示や舞台芸術を鑑賞する機会の提供                  | 会期：6月1日(土)から<br>2月29日(土)<br>中央行事：9月29日(日)                            |

### 3 東京2020大会を契機に実施するシンボリックな文化プログラムについて

県では、東京2020大会に向けたシンボリックな文化プログラムとして、「千葉・県民音楽祭」及び「ちばアート祭」を実施。

両事業は、あらゆる方々が文化の担い手として参加できる県民参加型イベントとして東京2020大会を契機に取り組み、文化の側面から大会の機運を醸成するとともに、本県の文化振興・魅力発信等を図るものである。

#### (1) 千葉・県民音楽祭

##### ①概要

世代や障害の有無に関わらず、多くの人々が共に参加できる「音楽」をテーマに、プロの演奏家と一般参加者が共演する県民参加型コンサートを開催する。

|        |                                  |   |
|--------|----------------------------------|---|
| 平成29年度 | 楽器演奏によるプロ・アマ合同コンサート              | 2月4日（千葉県東総文化会館）640人来場<br>2月12日（千葉市民会館）522人来場  |
| 平成30年度 | H29年度の内容及び「障害者が主体となって表現する音楽ステージ」 | 3月2日（千葉県文化会館）1,358人来場<br>*東京2020大会オリンピック500日前 |
| 令和元年度  | H30年度の内容及び「合唱」の公募                | 8月25日（千葉県文化会館）1,421人来場<br>*東京2020大会パラリンピック1年前 |
| 令和2年度  | R1年度の内容及び「ダンス」の公募                | 6月21日開催予定（千葉県文化会館）<br>*東京2020大会オリンピック1か月前     |

##### ②今年度の実績

#### ア 一般参加者の募集・選定

##### (ア) 楽器演奏者

a 募集期間 平成31年3月2日（土）～4月26日（金）

b

| 種目   | 募集する楽器                 |
|------|------------------------|
| 弦楽器  | ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス |
| 木管楽器 | フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット |
| 金管楽器 | ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバ |
| 打楽器  |                        |

c 募集結果 応募者98人（うち障害のある方3人）

d 選定方法 オーディション

- ・日時・場所：令和元年5月19日（日）、千葉県文化会館 小ホール、練習室、聖賢堂
- ・審査員：千葉県文化振興財団職員、千葉交響楽団楽団員
- ・結果：オーディション受験者78人、うち合格者36人



##### (イ) 障害者ステージ

a 募集開始 平成31年3月2日（土）～4月26日（金）

b 募集結果 応募団体6団体

c 選定方法 選考会

- ・日時・場所：令和元年5月28日（火）、5月29日（水）、千葉県文化会館 聖賢堂
- ・審査員：千葉県文化振興財団職員、千葉交響楽団職員
- ・結果：選考会に5団体参加（1団体辞退）、うち3団体を選出  
（選出団体：ダウン症のある子と親の会 ジュピター、社会福祉法人泰斗会 八街わらの里、千葉県立特別支援学校 流山高等学園 音楽部）

### (ウ) 合唱ステージ

- a 募集開始 平成31年3月2日(土)～4月26日(金)
- b 募集結果 応募団体2団体
- c 選定方法 選考会
  - ・日時・場所：令和元年6月18日(火)、千葉県文化会館 聖賢堂
  - ・審査員：千葉県文化振興財団職員、千葉交響楽団職員
  - ・結果：2団体選出(選出団体：きみつ少年少女合唱団、四街道少年少女合唱団)

### イ 練習会の開催

- (ア) 一般楽器演奏者の練習会(3回、令和元年6月～8月実施)
- (イ) 障害者団体練習会(1回、令和元年8月6日(火)実施)
- (ウ) 合唱団体練習会(1回、令和元年8月19日(月)実施)
- (エ) リハーサル(一部公開リハーサル、令和元年8月24日(土)実施)



### ウ コンサート

「千葉・県民音楽祭 未来に届け！ふるさとちばのハーモニー ～世界を巡る音楽の旅 vol.2～」

- (ア) 開催日時：令和元年8月25日(日)午後1～5時
- (イ) 来場者：1,421人
- (ウ) 会場：千葉県文化会館大ホール
- (エ) 料金：無料(要事前申込)
- (オ) 出演者：

山下一史(指揮者)、千葉交響楽団、川島成道(ヴァイオリン)、アマチュア楽器演奏者(36人)、ダウン症のある子と親の会 ジュピター、社会福祉法人泰斗会 八街わらの里、県立特別支援学校 流山高等学園 音楽部、きみつ少年少女合唱、四街道少年少女合唱団、ハピネスダンススクール



### 【ステージプログラム】

|   |  |
|---|--|
| 交流ステージ(アマチュア楽器演奏者と千葉交響楽団の共演ステージ)                | 曲：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲                      |
| 世界を魅了するハーモニー(視覚障害を持つヴァイオリニスト川島成道と千葉交響楽団の共演ステージ) | 曲：ヴァイオリン協奏曲ホ短調 作品64                                  |
| オリンピック・パラリンピック PR コーナー                          | 千葉県テコンドー協会によるテコンドーの紹介・実演                             |
| 日本の伝統楽器(小鼓)の紹介・実演                               | 邦楽囃子方 望月太左乃(佐野友紀)による小鼓の紹介・実演                         |
| 交流ステージ2(アマチュア楽器演奏者と千葉交響楽団の共演ステージ)               | 曲：いだてんメインテーマ/2019年大河ドラマメインテーマ                        |
| チャレンジド・ステージ(障害者団体と千葉交響楽団の共演ステージ)                | 曲：にじ   |
| 未来に羽ばたくちばのハーモニー(少年少女合唱団と千葉交響楽団の共演ステージ)          | 曲：世界が一つになるまで、Hero(リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック NHK テーマソング) |
| ちばが奏でるハーモニー(障害者団体・少年少女合唱団・ダンス団体と千葉交響楽団の共演ステージ)  | 曲：パブリカ(<NHK>2020 応援ソング)                              |
| フィナーレ(出演者全員による演奏・合唱)                            | 曲：ふるさと   |

## 【ロビーイベント】

- ・オーケストラ楽器体験
- ・テコンドー・パラテコンドーの体験・紹介
- ・サーフィンフォトスポット（トリックアート）
- ・東京 2020 大会 県内開催競技の紹介展示
- ・北総四都市江戸紀行の展示
- ・和楽器（小鼓）演奏体験
- ・競技用車いす乗車体験
- ・ボッチャ体験
- ・ちば文化資産の展示



## (2) ちばアート祭

### ①概要

多くの県民に本県の文化資産を再認識してもらい、次世代に継承していく契機とするため、平成30年度に111件選定した「ちば文化資産」を会場や作品のテーマとして活用し、あらゆる人々が文化の担い手として参加・体験することができるアート祭を開催する。

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 令和元年度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ちば文化資産」をテーマとした絵画や写真作品を公募し、千葉県立美術館に展示。また、一般公募作品の中から優れた作品を表彰した。</li> <li>・県内大学と連携し、デジタルアート作品の展示やワークショップの実施の他、千葉ポートパークにて作品の屋外展示やライブパフォーマンスを行った。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：8月14日～25日まで</li> <li>・会場：千葉県立美術館、千葉ポートパーク</li> <li>・来場者数：14,717人（会期中の延べ人数。）</li> </ul> <p><b>*東京2020大会1年前</b></p> |
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度に実施した「ちば文化資産」をテーマとして公募した絵画・写真の展覧会やワークショップ等に加え、大型の屋外デジタルアート作品の展示を行う。</li> <li>・開催期間は1か月に拡大。</li> <li>・会場は千葉市に加え、香取市も会場とする。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定期間：8月1日～9月6日まで</li> <li>・会場：千葉市及び香取市</li> </ul> <p><b>*東京2020大会開催期間</b></p>  |

### ②今年度の実績

#### ア 実施期間・会場

令和元年8月14日(水)～8月25日(日) ※各コンテンツにより実施日時は異なる。

- (ア) 千葉県立美術館（第7展示室、第2アトリエ）※ただし8月19日(月)を除く（休館日）
- (イ) 千葉ポートパーク（円形広場）（作品のライトアップは午後6時から）

#### イ 来場者数

14,717人（2会場合計、会期中の延べ人数。）

## ウ プログラム

### (ア) 開会式 (8月17日(土)11時~11時50分)

千葉県立美術館第7展示室にて、オープニングアクト  
(ライブペインティング)、「ちばアート祭賞」授賞式、  
ライブペインティングを実施。

(ライブペインティング：NARAMIX氏)



### (イ) 絵画・写真公募展 (8月14日(水)~25日(日))

千葉県立美術館第7展示室にて、「ちば文化資産」をテーマ  
とした絵画・写真作品を平成31年2月25日(月)~令和元  
年5月31日(金)の期間募集し、応募された作品を展示した。

※応募総数：576点



### (ウ) 県内の大学等と連携したデジタルアート作品展

(会場及び開催日時は「絵画・写真公募展」と同様)

千葉県立美術館第7展示室にて、県内に所在する城西国際大学の学生による作品2点及びブ  
ロによる「ちば文化資産」を題材とした作品1点の計3点の体験型デジタルアート作品を展  
示した。



城西国際大学「pixcol」



城西国際大学「Broad」



岡ともみ「千葉の内緒話」

### (エ) 県内の大学等と連携したワークショップ

#### a 千葉大学と連携したワークショップ

講 師：千葉大学教育学部 加藤 修教授

会 場：千葉ポートパーク 円形広場

#### (a) 木組みのオブジェづくり/ランプシェードをつくる

開催日時：8月17日(土)午後4時~6時

8月24日(土)午前10時~午後5時

概 要：自然木を材料に、多くの人がリレーするように参加して大きなオブジェを制作  
した。また、ランプシェードの絵付けも併せて行い、夜間は点灯させた。

#### (b) 住みたい国を思い描き、旗をつくる

開催日時：8月18日(日)、8月25日(土)両日とも午前10時~午後5時

概 要：自分が住みたい国を考えながら、オリジナルの国旗を制作した。



#### b アーティストと連携したワークショップ

講 師：小原 典子氏

会 場：千葉県立美術館第2アトリエ

(設置は千葉ポートパーク円形広場)

開催日時：8月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)

各日午後1時30分~3時30分

概 要：千葉県に生息すると思われる架空の動物を空想し  
ながら、特殊な樹脂で制作し、千葉ポートパークに展示した。



(オ) 夕暮れライブ

- a ライブペインティング「黄昏れ海の鳥獣戯画」  
会場：千葉ポートパーク円形広場 野外ステージ  
開催日時：8月17日(土)、18日(日)  
各日午後5時～5時30分  
出演者：NARAMIX氏(千葉県在住)  
概要：夏の空想生物をテーマに、観客のリクエストに応じて即興で作品を制作した。(制作した作品は千葉県立美術館に展示)
- b ダンスパフォーマンス「クルマイス×ダンス」  
会場：千葉ポートパーク円形広場 野外ステージ  
開催日時：8月24日(土)、25日(日)  
各日午後5時～5時30分  
出演者：O.F.F  
概要：車椅子ダンサー「かんばらけんた」率いる「O.F.F」によるダンスパフォーマンスを行った。



(カ) デジタルナイトサファリ

- 会場：千葉ポートパーク円形広場  
開催日時：8月14日(水)～8月25日(日) ライトアップは午後6時～8時50分まで  
概要：千葉県に生息する動物や「ちば文化資産」をモチーフにした作品、千葉県人の気質をイメージした作品と、千葉をテーマにした作品を屋外で展示した。



小原典子  
「鳥の交差点  
—CHIBA」



小原 典子  
「LOTUS LAND-CHIBA」

Michael 柳瀬明義  
「光る海の探索」



戸舗 誠  
「空を眺めている  
人」

